

●作戦会議

(1)がかなり面倒なうえ、残りが簡単かというとは実は(4)も同じくらい面倒である。本番で選択する必要はないが、誘導機について基本的な事項を問う良問なので、解けるようになっておこう。

(1)運転点③を用意して、滑りの2次方程式を立式する必要がある。まずは題意の関係性を上手く使い、パラメータの関係性を整理しよう。

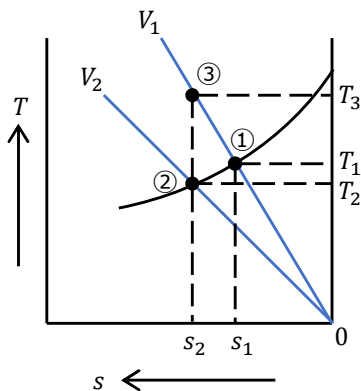
(2)トルクが回転速度の2乗に比例しているのならば、出力は回転速度の3乗に比例している。

(3)二次銅損と出力の関係、二次銅損と二次電流の関係から立式する。

(4)題意より運転点①の効率は求まるはずだ。勝負は運転点②の効率を、運転点①のパラメータで立式できるかどうか。丁寧に説明する時間はないであろうから、解説はほどほどにしてスピーディに答えを導こう。

●解答

(1)



左図のように運転点③を設ける。

以下、各運転点①、②、③におけるパラメータの附番を1, 2, 3として解答する。



負荷一定の場合, 回転速度を N とすると, 題意より $T \propto N^2 \propto (1-s)$ ゆえ,

$$\frac{T_2}{T_1} = \frac{(1-s_2)^2}{(1-s_1)^2} \quad \dots (i)$$

電圧 V 一定の場合, 題意より $T \propto s$ ゆえ,

$$\frac{T_3}{T_1} = \frac{s_2}{s_1} \quad \dots (ii)$$

滑り s 一定の場合, $T \propto V^2$ ゆえ,

$$\frac{T_3}{T_2} = \frac{V_2^2}{V_1^2} \quad \dots (iii)$$

(i)~(iii)より,

$$\frac{s_2}{s_1} = \frac{T_3}{T_1} = \frac{T_3}{T_2} \cdot \frac{T_2}{T_1} = \left(\frac{V_2}{V_1}\right)^2 \cdot \frac{(1-s_2)^2}{(1-s_1)^2}$$

$$\frac{s_2}{0.025} = \left(\frac{1}{0.88}\right)^2 \times \frac{s_2^2 - 2s_2 + 1}{(1-0.025)^2}$$

$$s_2^2 - 2s_2 + 1 = 29.44656s_2$$

$$s_2^2 - 31.44656s_2 + 1 = 0$$

$$\therefore s_2^2 = \frac{31.44656 \pm 31.382956}{2} = 0.031802 (\text{正側は不適})$$

したがって,

$$\frac{s_2}{s_1} = \frac{0.031802}{0.025} \doteq 1.2721 \rightarrow 1.27 \quad \dots (\text{答})$$

(2)出力を P , 角速度を ω とすると, $P = \omega T \propto N^3 \propto (1-s)^3$ ゆえ,

$$\frac{P_2}{P_1} = \frac{(1-s_2)^3}{(1-s_1)^3} = \frac{(1-0.031802)^3}{(1-0.025)^3} = \left(\frac{0.968198}{0.975}\right)^3 \doteq 0.97922 \rightarrow 0.979 \quad \dots (\text{答})$$



(3)

二次銅損を P_{C2} 、二次電流を I_2 とすると、 $I_2 \propto \sqrt{P_{C2}} \propto \sqrt{\frac{s}{1-s}} P$ ゆえ、

$$\frac{I_{22}}{I_{21}} = \frac{\sqrt{\frac{s_2}{1-s_2}}}{\sqrt{\frac{s_1}{1-s_1}}} \times \sqrt{\frac{P_2}{P_1}} = \frac{\sqrt{\frac{0.031802}{0.968198}}}{\sqrt{\frac{0.025}{0.975}}} \times \sqrt{0.97922} \cong 1.1200 \rightarrow 1.12 \quad \dots \text{(答)}$$

(4)効率を η 、鉄損を P_i 、一次銅損を P_{C1} とすると、運転点①における効率 η_1 は、

$$\begin{aligned} \eta_1 &= \frac{P_1}{P_1 + P_{i1} + P_{C11} + P_{C21}} = \frac{P_1}{P_1 + 0.6P_{C11} + P_{C11} + P_{C21}} = \frac{P_1}{P_1 + 2.6P_{C21}} \\ &= \frac{P_1}{P_1 + 2.6 \times \frac{s_1}{1-s_1} P_1} = \frac{1}{1 + 2.6 \times \frac{0.025}{0.975}} \cong 0.93750 \end{aligned}$$

また、運転点②において、 $P_i \propto V^2$ 、 $P_{C1} \propto I_2^2$ 、 $P_{C2} \propto I_2^2$ であるから、

$$\begin{aligned} \eta_2 &= \frac{P_2}{P_2 + P_{i2} + P_{C12} + P_{C2}} = \frac{P_2}{P_2 + \left(\frac{V_2}{V_1}\right)^2 P_{i1} + \left(\frac{I_2}{I_1}\right)^2 (P_{C11} + P_{C2})} \\ &= \frac{P_2}{P_2 + 0.88^2 \times 0.6P_{C11} + 1.1200^2 (P_{C11} + P_{C21})} = \frac{P_2}{P_2 + 2.9734P_{C21}} \\ &= \frac{0.97922P_1}{0.97922P_1 + 2.9734 \times \frac{s_1}{1-s_1} P_1} = \frac{0.97922}{0.97922 + 2.9734 \times \frac{0.025}{0.975}} \cong 0.92777 \\ \therefore \frac{\eta_2}{\eta_1} &= \frac{0.92777}{0.93750} \cong 0.98962 \rightarrow 0.990 \quad \dots \text{(答)} \end{aligned}$$

